

人間らしく働きたい!!

—— 使い捨てにされる労働者 ——

みなさんは、「ブラック企業」という言葉をご存じでしょうか。

さまざまな使われ方はするものの、一般的には「労働者を酷使・選別し、使い捨てにする企業」を指す言葉として広まりつつあります。

使い捨てにされる労働者の多くは若者です。最近まで、若年層の労働に関する問題は、「ゆとり世代」や「ニート」などという言葉に代表されるように、若者の側の「自分勝手」な意識の問題として整理されてきました。

これに対し、「ブラック企業」という言葉は、若年層の労働に関する問題について、全く異なる視点を与えるものといえます。というのも、この言葉は、若年層の労働問題について、明確に企業の側の問題を指摘する言葉だからです。

もちろん、「ブラック企業」が酷使・選別する労働者は若者のみではありません。

本集会では、「ブラック企業」が若者をはじめとする労働者の健康・生命を脅かしている実態、「ブラック企業」が日本社会にもたらす影響などについての基調講演を予定しています。

ところで、政府においては、今後、労働者派遣制度や労働時間・解雇に関する規制の見直しなどが検討されています。

労働者派遣制度は、正社員を派遣労働者に置き換えてはならないという、これまでの原則を見直す方向です。また、労働時間規制についても、裁量労働制・ホワイトカラーエグゼンプションなど、残業代の支払いを抑える制度の導入が検討されています。

このまま法改正が進めば、労働者全体の雇用の安定が損なわれ、労働条件の維持・向上が妨げられる事態となりかねません。

本集会では、「ブラック企業」の問題を切り口として、従来の労働規制緩和がこの問題にどのように関連してきたかという点と、今後予定されている労働政策の問題点はどこにあるかなどを検討する予定です。

そして、これからあるべき日本の労働規制について、みなさんと一緒に考えてみたいと思います。

21世紀を人間らしく働くことのできる社会にするために。



会場周辺地図とアクセス



【会場】

〒700-8634 岡山市北区柳町2-1-1
山陽新聞社本社ビル1階
さん太ホール

【アクセス】

- JR岡山駅から徒歩15分(市役所筋を南へ下る)
- 路線バス5分(「山陽新聞社前」下車)

公共交通機関をお使い下さい。

【お問い合わせ先】

086-223-4401
(岡山弁護士会)